

神経芽腫の新規治療開発のため当院に入院・通院されていた患者 さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 兵庫県立こども病院 外科 職名 診療科長
氏名 畠山 理
連絡先電話番号 078-945-7300

実務責任者 所属 兵庫県立こども病院 外科 職名 診療科長
氏名 畠山 理
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、畠山 理までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2003 年 1 月 1 日より 2023 年 3 月 31 日までの間に、兵庫県立こども病院小児外科や奈良県立医科大学消化器・総合外科にて神経芽腫の診断・治療のため入院し、手術を受けた方

- 腫瘍生検術前情報が診療録に記載されており、腫瘍生検術以降治療歴が記載されている症例が対象となります。

2 研究課題名

新規治療法の開発に向けた神経芽腫における T 細胞不活化分子 CD200 発現の臨床病理学的検討

3 研究実施機関

奈良県立医科大学消化器・総合外科

(共同研究機関：兵庫県立こども病院 小児外科)

4 本研究の意義、目的、方法

神経芽腫は小児固形がんの中で最も多い病気ですが、特に高リスク群では5年生存率が50%に満たず、再発や治療抵抗性の症例に対する有効な治療法がありません。本研究では、免疫に関わる CD200 という分子に着目し、神経芽腫の組織標本を用いて、この分子の発現と病気の経過との関係を調べます。これにより、将来的な新しい治療法の開発につなげることを目的としています。本研究は兵庫県立こども病院との共同研究として実施し、両施設の症例データを統合して解析を行います。

5 協力をお願いする内容

患者さんの診療録から、年齢、性別、血液検査データ（腫瘍マーカーなど）、原発巣の部位、病期分類、病理診断、遺伝子情報（MYC 遺伝子の有無）、化学療法の有無、再発の有無、治療経過に関する情報を収集させていただきます。また、保存されている組織標本を用いて免疫染色による検査を実施します。

6 本研究の実施期間

西暦 2025年 7月 1日～ 2026年 12月 31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に【または倫理委員会に承認された破棄時点で】完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、共同研究機関には匿名化されたデータのみを提供します。共同研究機関でも同様に匿名化処理を行い、対応表は各機関で厳重に管理されます。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院 小児外科 部長 畠山 理

電話：078-945-7300

FAX：078-302-1023

E-mail：tdhatakeyama_kch@hp.pref.hyogo.jp 対応時間：平日 8時30分～17時

以上